

【的中問題！】一部ご紹介致します！

大原：公開模擬試験－第14問

ROEが15%、配当性向が40%のときのサステナブル成長率として、最も適切なものはどれか。解答は問15へマークせよ。

- ア 6%
イ 9%
ウ 12%
エ 18%

本試験：第21問

C社の当期首の自己資本は3,000万円である。また、負債による資金調達を行っておらず、今後、外部からの資金調達を行わない予定である。当期のROEは5%、当期の配当性向は40%、株主の要求収益率は5%であり、これらは毎期一定とする。

C社の当期のサステナブル成長率と当期末の配当支払後の株主価値の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。なお、本問において、当期のROEは当期純利益を当期首の自己資本で除した値であり、配当は毎期末に支払われるものとする。

- ア サステナブル成長率：2% 株主価値：3,060万円
イ サステナブル成長率：2% 株主価値：3,090万円
ウ サステナブル成長率：3% 株主価値：3,060万円
エ サステナブル成長率：3% 株主価値：3,090万円

大原：直前対策模擬試験①－第22問

J社は、プロジェクトP及びQについて、第1年度期首時点で投資評価を行っている。以下の資料に基づき、プロジェクトPの正味現在価値及びプロジェクトQの内部利益率に近い値として、最も適切な組み合わせを下記の解答群から選べ。なお、J社の資本コストは20%である。解答は問22へマークせよ。

	第1年度期首 現金支出	第5年度期末 現金収入	内部利益率
プロジェクトP	7,000百万円	14,800百万円	約16%
プロジェクトQ	8,000百万円	19,900百万円	?

現価係数

年数	16%	18%	20%	22%
4	0.55	0.52	0.48	0.45
5	0.48	0.44	0.40	0.37
6	0.41	0.37	0.33	0.30

〔解答群〕

- ア 正味現在価値：－488百万円 内部利益率：16%
イ 正味現在価値：－488百万円 内部利益率：20%
ウ 正味現在価値：－1,080百万円 内部利益率：20%
エ 正味現在価値：－1,080百万円 内部利益率：22%
オ 正味現在価値：－1,524百万円 内部利益率：22%

本試験：第17問

B社は、800百万円の初期投資を伴う投資案の実施を検討している。この事業を実施すれば、当期以降継続的に100百万円のキャッシュフローが毎期末に発生すると予想される。

この投資案に対する内部収益率法による採否と正味現在価値法による採否の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。なお、資本コストは10%とする。

- ア 内部収益率法：採択 正味現在価値法：採択
イ 内部収益率法：採択 正味現在価値法：不採択
ウ 内部収益率法：不採択 正味現在価値法：採択
エ 内部収益率法：不採択 正味現在価値法：不採択

⑤ 財務・会計

(ご注意) 本解答・配点は、令和6年8月5日(月)に一般社団法人中小企業診断協会(<http://www.jsmecca.jp/index.html>)から発表されたものです。

問題	設問	正解	配点
第1問	—	ア	4
第2問	—	ア	4
第3問	—	イ	4
第4問	—	エ	4
第5問	—	ア	4
第6問	—	ア	4
第7問	—	エ	4
第8問	—	イ	4
第9問	—	ウ	4
第10問	—	ウ	4
第11問	—	ア	4
第12問	設問1	ウ	4
	設問2	エ	4
第13問	—	イ	4
第14問	—	ア	4
第15問	—	ウ	4
第16問	—	イ	4
第17問	—	ア	4
第18問	—	ア	4
第19問	—	イ	4
第20問	—	イ	4
第21問	—	エ	4
第22問	—	エ	4
第23問	—	ウ	4
第24問	—	ウ	4
合計	25問		100